

筑前地区（福岡市合同開催）体操競技大会の 感染拡大防止のためのガイドライン

1 大会参加にあたって

感染拡大予防のために、以下の事項を遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する観点から、大会の出場権を取り消すことがあるので注意する。

(1) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

- ① 発熱・咳・咽頭痛などの症状があり、体調がよくない場合。
- ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- ③ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

(2) マスクを持参すること。(競技中以外、控室での着替えや会話をする際はマスクを着用する)

(3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

(4) 他の参加者大会関係者等との距離（できるだけ2 m以上）を確保すること。

(5) 大会中に大きな声で会話、応援等しないこと。

(6) 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

(7) 大会参加申込について

- ① 顧問は必ず選手及び保護者から大会参加の同意書（別紙 2）を取り、校長責任のもと申し込みを行う。同意書は各学校で保管すること。
- ② 大会参加を強要することがないよう配慮すること。

2 大会当日について

(1) 体調の確認

- ① 各校の監督は、生徒及び監督、引率者等の2週間分の体調を記録した体調記録表（別紙1）の記録を求め健康管理を徹底すること。なお、体調記録表については、学校で保管すること。
- ② 監督は、当日受付時に体調管理表（別紙2）を提出すること。
- ③ 監督は、試合前に選手の健康状況（含む検温状況）を確認し体調不良の選手については保護者及び学校管理職に連絡の上参加させないようにすること。選手の健康状況については監督から競技専門委員に報告し専門部長は大会運営に支障がある場合にはその結果を筑前地区中学校体育連盟事務局に報告する。

(2) 基本的な感染対策

- ① 競技会場において手洗いや咳エチケット（マスクの着用の推奨）などの基本的な感染症対策を厳守すること。
- ② 競技中の水分補給に関しては共用を避け個人のものを使用する。また、競技備品の使用に関しては、参加者自身の事前消毒を原則とする。アイシング等の氷や炭酸マグネシウムは、なるべく各自で準備すること。
- ③ 競技中については、各待機場所で私語をせずに社会的距離を保ち待機すること。
- ④ 応援席ではマスクを着用し、指定されたエリアで、観客同士が密な状態とならないよう着席すること。大声での声援や飛沫飛散の要因となるような行為は禁止する。

(3) 開・閉会式は、フロアに集合せず、略式で行い、表彰は行わない。成績表及び賞状については、監督会議で配布するか各学校宛に送付する。

(4) 選手又は監督の感染が判明した場合

選手及び関係者が新型コロナウイルスに感染したことが確認された場合は所属の教育委員会の指示に従うこと。その経過等については筑前地区中学校体育連盟事務局に報告すること。

